

平成20年度 第11回ボタ山旗軟式野球大会 大会要項

1. 主催 ボタ山旗軟式野球大会実行委員会（会長 行徳 良昭 副会長 松熊 勝彦）

2. 後援 飯塚市教育委員会、嘉麻市教育委員会、桂川町教育委員会
田川市教育委員会、添田町教育委員会、赤村教育委員会、川崎町教育委員会
大任町教育委員会、香春町教育委員会、糸田町教育委員会、福智町教育委員会

3. 協賛 ダイワマルエス株式会社 永水スポーツ TRCスポーツ
荒木スポーツ 扇城スポーツ

4. 日時

平成21年 3月21日（土）・・・1日目	○ 開場	8：00
	○ 第一試合開始	9：00
平成21年 3月22日（日）・・・2日目	○ 開場	8：00
	○ 第一試合開始	9：00
平成21年 3月28日（土）・・・3日目	○ 開場	8：00
	○ 第一試合開始	9：00
平成21年 3月29日（日）・・・予備日	○ 開場	8：00
	○ 第一試合開始	9：00

5. 会場

1日目	山田野球場	稲築野球場	飯塚野球場	潁田野球場	
	金田球場	大任球場	方城球場	赤池球場	
2日目	山田野球場	稲築野球場	飯塚野球場	潁田野球場	庄内野球場
	金田球場	大任球場	方城球場		
3日目	碓井野球場	飯塚野球場	潁田野球場		
	金田球場	方城球場	中学校グラウンド		
4日目（予備日）	金田球場	方城球場	中学校グラウンド		

（注）会場が他の球場になったり、中学校等のグラウンドになることがある。

6. 目的

- 田川地区と嘉飯地区の生徒および教師の交流を通して、互いの親交を深め、刺激し合い、今大会で得たものを今後の日々の学校生活や部活動に生かす。
- 他の地区の生徒や教師との交流を通して、野球に対する姿勢、マナー、技術、指導力等を学ぶ。

7. 参加校

嘉 飯 地区：飯塚第一・飯塚第二・潁田・嘉穂・桂川・幸袋・菰田
庄内・筑穂・飯塚鎮西・二瀬・穂波東・山田

田 川 地区：赤池・池尻・大任・金川・金田・川崎・香春
後藤寺・鷹峰・田川鎮西・方城・勾金・弓削田

他地区招待校：芦屋・育徳館・岡垣・城山・太宰府東・筑紫野南

8. 参加料

- ① 大会参加者のケガなどに対する保険に加入する。
- ② 大会パンフレットを作成する。
- ③ 賞状、通信費等の諸費用が必要である。
- ④ 球場使用料が必要である。

以上の4点を考えて、各学校から3000円徴収させていただきます。3月21日に会場責任者に渡して下さい。各学校には領収書をお渡しします。

9. 表彰

- 1位・・・優勝旗、賞状
- 2位・・・準優勝盾、賞状
- 3位・・・トロフィー、賞状（3位は準決勝で敗れた2校）
- 3日目のR・S・T・U・V・W・Xパート・・・1位；賞状

10. 申し合わせ事項

- 試合球 マルエスB号
- 規 約 2008年度公認野球規則に準ずる（投手交代は1分以内7球とする）。
- 決勝戦以外は3回以降10点以上差、5回以降7点以上差があるときはコールドゲームとする。7回まで同点の場合は8、9回まで判定戦を行なう。7回終了時の打者を一塁、前打者を二塁、前々打者を三塁におき、継続打順でエキストラインングを行う。なお、8回も同点の場合は9回に継続打順で同じ方法によって行なう。9回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場者9名全員による抽選によって決定する。
- ベンチ選手は1から18番の背番号を付けた18名以内（マネジャー、スコアラーを含む）引率教師、監督およびコーチ3名以内の計21名以内とする。選手登録は試合前の選手名簿用紙とする。
- 抗 議 抗議は主将および当該選手に限る。監督、コーチの抗議は認めない。
- ランナーコーチは背番号をつけた選手に限る。
- 監督は試合中ベンチにあるものとする。作戦のタイムも含めてみだりに選手を呼ばない。
- 特に中学生らしくない言動（頭髪、眉ぞり、服装も含む）のあるときは退場を命じることがある。
- ベンチは組み合わせの左側を一塁側とする。
- 選手の手袋については、単一色の手袋に限り使用を認める。
- 打者走者の両耳ヘルメット、捕手のレガース、プロテクター、ヘルメットの着用を義務化する。また、捕手の防具着用はベンチ前ですみやかに行なうこと。
- 日没・降雨コールド
 - 5回まで終了していないときは、翌日再試合を行なう。
 - 5回が終了している場合は試合成立とする。ただし、同点の場合は中断した状況のまま、翌日継続して行なう。尚、第4試合の日没コールドについては協議により3位4位を決定する。
- 各試合の主審は教師、コーチ、保護者などの大人にお願いする。塁審もできる限り大人にお願いする。
- 学校の事情により急に不可能になった場合は、不戦敗とする。
- 雨天で中止の場合は事務局より各会場責任者に当日の7：00までに連絡する。その後、各会場責任者から各会場の参加校に連絡する。

11. 2日目以降の順位決定戦（1日目の敗者）

- 3回以降10点以上差、5回以降7点以上差があるときはコールドゲームとする。
- 7回まで同点の場合は8回のみ継続打順で判定戦を行なう。尚、8回終了しても勝敗が決しない場合は、最終出場者9名全員による抽選によって決定する。
- 試合前のノックはサイドノックとする。

12. 3日目以降の会場については、2日目の結果を受けて、3月23日に連絡する。

13. 4日目の予備日の練習試合について

- 大会が3日間で終了した場合は、練習試合を希望している学校同士で練習試合を行う。組み合わせは、事務局より連絡する。

14. 第11回ボタ山旗軟式野球大会事務局

委員長 中川 智晴（金田中学校）

副委員長 岩崎 健太郎（山田中学校）

委員 佐藤 秀樹（幸袋中学校） 藤木 俊介（川崎中学校）

河島 健治（飯塚第二中学校） 長崎 克吉（大任中学校）

日高 元成（颯田中学校） 佐々木 大祐（赤池中学校）